

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市文化会館、奥州市文化会館分室	施設所在地	水 沢 地域
指定管理者名	一般財団法人奥州市文化振興財団	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	芸術文化の普及振興を図り、市民生活の向上に寄与するため。	指定管理料の有無	有
施設概要	大ホール・中ホール・展示室・リハーサル室・会議室2・和室3・練習室3	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	3
	奥州市文化会館	147,816	47,744	54,854	101,224	184.5	
	奥州市文化会館分室	8,626	6,849	5,889	8,149	138.4	
	(計)	156,442	54,593	60,743	109,373	180.1	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じてイベントを実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の水準に戻りつつある。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)		
	収入	指定管理料	133,568,924			133,568,924	歳入	使用料		使用料	27,628,500
		利用料金	28,683,050			28,683,050		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	14,464,353			14,464,353		その他		その他	
		雑収入	12,944,336			12,944,336					
		計	189,660,663		0	189,660,663		計(A)	0	計(A)	27,628,500
	支出	人件費	55,776,924			55,776,924	歳出 ※経常的	指定管理料	133,568,924	人件費	13,269,105
		需用費	46,379,966			46,379,966		委託料		委託料	90,555,348
		役務費	2,838,231			2,838,231		需用費		需用費	
		委託料	75,701,979			75,701,979		その他		その他	72,342,070
		使用料・賃借料	11,777,925			11,777,925		計(B)	133,568,924	計(B)	176,166,523
		租税公課	4,352,028			4,352,028	支出(B-A)		133,568,924	支出(B-A)	148,538,023
		その他諸費	3,768,651			3,768,651	歳出 ※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	
								備品購入費		備品購入費	
計		200,595,704		0	200,595,704	計(C)		0	計(C)	0	
損益		△ 10,935,041		0	△ 10,935,041	支出(B+C-A)		133,568,924	支出(B+C-A)	148,538,023	
職員配置	常勤職員		10 人			市の正職員			2 人		
	非常勤職員		2 人			市の臨時・非常勤職員			人		
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	29,207,310		524,260		28,683,050						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			27.8 %		R4年度 指定管理者損益		△ 10,935,041 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			1,221.2 円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				14,969,099 円		評価
					〔行革効果額の積算根拠〕						4
	・直営時との比較では、経費を抑制できている。 (24,096千円、16.2%の減) ※ただし、令和4年度における原油価格高騰等に 係る変更協定による9,126,924円増額分を除く。					R4	R3	比較			
					直営支出額	148,538,023	148,538,023	0			
					市支出額	133,568,924	125,490,000	8,078,924			
					効果額	14,969,099	23,048,023	△ 8,078,924			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・施設運営業務 ・施設管理業務 ・指定管理者企画事業 ・一般芸術鑑賞事業の実施 ・市民参加型事業の実施 ・その他業務	○		3
自主事業	・伊沢拓司講演会 ・人形劇「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」 ・加藤登紀子コンサート2023 ・子ども元気プロジェクト Zホール児童合唱団 ・オペラ「トスカ」 ・奥州市民劇 ・その他事業	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な維持管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者により行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で確実な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡・対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網・対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	年4回実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設及び設備、スタッフに関するアンケート ほか	3
		調査結果	施設及び設備、スタッフの応対等に関することについて寄せられた。	
	要望・苦情等	良好とする評価	職員の対応が良好であることを確認した。	
		苦情・改善要望等	特になし余情	

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・本制度の導入によって、直営時と比較して経費を大幅に抑制できており成果を上げている。 ・コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めている。 ・奥州市文化会館分室は、身近で多目的に利用できる美術館として市民に親しまれている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	継続的な事業の開催	感染症対策を講じて事業を開催し、市民に鑑賞機会を提供している。	継続的な事業の開催

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	江刺体育文化会館	施設所在地	江 刺 地 域
指定管理者名	特定非営利活動法人いわてルネッサンス・アカデミア	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	市民の心身の健全な発達と文化の向上に資するため	指定管理料の有無	有
施設概要	ホール、会議室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	3
	江刺体育文化会館	33,354	14,138	21,108	34,450	163.2	
	(計)	33,354	14,138	21,108	34,450	163.2	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じてイベントを実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前程度の利用者となった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算(H17年度)	
	収入	指定管理料	28,237,918		28,237,918	歳入	使用料		使用料	11,790,068
		利用料金	1,924,651		1,924,651		賃貸料		賃貸料	56,663
		自主事業	8,361,500		8,361,500		その他		その他	
		雑収入	349,377		349,377					
		計	38,873,446	0	38,873,446		計(A)	0	計(A)	11,846,731
	支出	人件費	10,713,845		10,713,845	※経常的 歳出	指定管理料	28,237,918	人件費	13,373,906
		需用費	4,119,661		4,119,661		委託料		委託料	22,245,985
		役務費	773,194		773,194		需用費		需用費	
		委託料	19,549,195		19,549,195		その他		その他	11,762,900
		使用料・賃借料	1,286,781		1,286,781		計(B)	28,237,918	計(B)	47,382,791
		租税公課	1,755,500		1,755,500	支出(B-A)		28,237,918	支出(B-A)	35,536,060
		その他諸費	275,785		275,785	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
							備品購入費		備品購入費	
計		38,473,961	0	38,473,961	計(C)		0	計(C)	0	
損益	399,485	0	399,485	支出(B+C-A)			28,237,918	支出(B+C-A)	35,536,060	
職員配置	常勤職員		2人		市の正職員		1人			
	非常勤職員		1人		市の臨時・非常勤職員		2人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	6,102,591		4,177,940		1,924,651					
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		27.8%		R4年度 指定管理者損益		399,485円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		819.7円		事業目的に適合しない支出等の有無				3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 7,298,142円				評価	
	・直営時との比較では、経費を抑制できている。 (7,715千円、21.7%の減) ※ただし、令和4年度における原油価格高騰等に 係る変更協定による416,918円増額分を除く。				〔行革効果額の積算根拠〕				3	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	35,536,060	35,536,060	0		
					市支出額	28,237,918	27,841,000	396,918		
					効果額	7,298,142	7,695,060	△ 396,918		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・施設運営業務 ・施設管理業務 ・指定管理者企画事業 芸術鑑賞事業の企画、実施 市民文化祭の実施支援 ・その他業務	○		3
自主事業	・シネマささら座上映会 ・江刺寄席「さなぶり東西演芸会」 ・新沼謙治コンサート2022 ・陸上自衛隊東北方面音楽隊演奏会 ・南こうせつコンサート ・第15回奥州市民☆文士劇 ・その他事業	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な維持管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者によって行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で確実な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	江刺総合支所の警備業務や江刺警察署との連携が図られている。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	実効性のある計画が整備されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	事業に関するアンケート	3
		調査結果	概ね好評であり、継続の希望、今後も期待しているという意見が多数あった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	地域のニーズを捉えており、内容の充実した事業を実施している。	
		苦情・改善要望等	施設が老朽化しているため、修繕を望む。	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	・本制度の導入によって、直営時と比較して経費を大幅に抑制できており成果を上げた。 ・コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めた。 ・市民参加型事業の実施や市民芸術祭への協力、地元文化団体の育成など、地域の文化拠点として文化振興に大いに貢献した。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続	必要な修繕等を行い、施設維持に努めた。	直営体制のもと、安全で快適な施設運営の継続

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	前沢ふれあいセンター、俳句の庵	施設所在地	前 沢 地 域
指定管理者名	前沢商工会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	・地域の文化の向上及び福祉の増進を図るため ・俳句の里づくりを推進し、市内の芸術文化の振興に資するため	指定管理料の有無	有
施設概要	ホール、研修室2、和室2、リハーサル室、俳句の庵	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	前沢ふれあいセンター	44,574	18,460	17,351	29,897	172.3	3
	俳句の庵	584	226	165	312	189.1	
	(計)	45,158	18,686	17,516	30,209	172.5	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じてイベントを実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の水準に戻りつつある。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)	
	収入	指定管理料	53, 839, 362		53, 839, 362	歳入	使用料		使用料	1, 500, 000
		利用料金	1, 711, 720		1, 711, 720		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	10, 483, 200		10, 483, 200		その他		その他	3, 732, 000
		雑収入	5, 783, 450		5, 783, 450					
		計	71, 817, 732	0	71, 817, 732		計 (A)	0	計 (A)	5, 232, 000
	支出	人件費	29, 510, 011		29, 510, 011	※経常的 歳出	指定管理料	53, 839, 362	人件費	33, 408, 900
		需用費	8, 449, 238		8, 449, 238		委託料		委託料	17, 940, 221
		役務費	1, 372, 552		1, 372, 552		需用費		需用費	
		委託料	21, 565, 025		21, 565, 025		その他		その他	12, 402, 847
		使用料・賃借料	2, 859, 248		2, 859, 248		計 (B)	53, 839, 362	計 (B)	63, 751, 968
		租税公課	2, 816, 450		2, 816, 450	支出 (B-A)		53, 839, 362	支出 (B-A)	58, 519, 968
		その他諸費	5, 245, 208		5, 245, 208	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
					備品購入費			備品購入費		
計		71, 817, 732	0	71, 817, 732	計 (C)		0	計 (C)	0	
損益		0	0	0	支出 (B+C-A)		53, 839, 362	支出 (B+C-A)	58, 519, 968	
職員配置	常勤職員			5 人	市の正職員			3 人		
	非常勤職員			1 人	市の臨時・非常勤職員			2 人		
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	8, 369, 210		6, 657, 490		1, 711, 720					
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			41.1 %	R4年度 指定管理者損益		0 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			1, 782.2 円	事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				4, 680, 606 円	評価
					〔行革効果額の積算根拠〕					3
	・直営時との比較では、経費を抑制できている。 (5, 546千円、9.5%の減) ※ただし、令和4年度における原油価格高騰等に 係る変更協定による865, 362円増額分を除く。					R4	R3	比較		
					直営支出額	58, 519, 968	58, 519, 968	0		
					市支出額	53, 839, 362	53, 054, 000	785, 362		
					効果額	4, 680, 606	5, 465, 968	△ 785, 362		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・施設運営業務 ・施設管理業務 ・指定管理者企画事業 - 一般対象の鑑賞事業の実施 - 市民参加型事業の実施 ・その他業務	○		3
自 主 事 業	・ワンコインシネマ ・サイエンスショー ・ぷりあでいす玲奈トークライブ ・わらび座「風子、飛べ！」 ・福田こうへいコンサート ・奥州前沢劇場 ・その他業務	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な維持管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者により行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	情報紙、新聞、HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で的確な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認をした。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	実効性のある計画が整備されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練を実施したことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	事業に関するアンケート	3
		調査結果	概ね好評であり、継続の希望、今後も有意義な事業を期待しているという意見が多数あった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	地域のニーズを捉えており、充実した内容の事業を実施している。	
		苦情・改善要望等	貸館時の騒音について	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	・ 本制度の導入によって、直営時と比較して経費を抑制できており成果を上げている。 ・ コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めている。 ・ 市民参加型事業の実施や地域の各種催事の支援、市民活動への貸館事業など、市民の芸術活動の拠点施設として文化振興に大いに貢献している。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	継続的な施設事業の開催	感染症対策を講じて事業を開催し、市民に鑑賞機会を提供している。	継続的な施設事業の開催

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	胆沢文化創造センター、胆沢郷土資料館	施設所在地	胆 沢 域 域
指定管理者名	特定非営利活動法人胆沢文化会館自主事業協会	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	市民の教育・学術及び文化の振興を図るため	指定管理料の有無	有
施設概要	大ホール、小ホール、和室会議室、研修室2、スタジオルーム	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利 用 状 況	胆沢文化創造センター	44,013	21,518	47,796	51,399	107.5	3
	胆沢郷土資料館	1,524	255	151	661	437.7	
	(計)	45,537	21,773	47,947	52,060	108.6	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じてイベントを実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前程度の利用者となった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)	
	収入	指定管理料	91,097,056		91,097,056	歳入	使用料		使用料	1,440,000
		利用料金	1,863,280		1,863,280		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	6,029,076		6,029,076		その他		その他	14,217,835
		雑収入	1,161,286		1,161,286					
		計	100,150,698	0	100,150,698		計(A)	0	計(A)	15,657,835
	支出	人件費	32,398,735		32,398,735	※経常的 歳出	指定管理料	91,097,056	人件費	34,314,581
		需用費	24,791,884		24,791,884		委託料		委託料	44,121,459
		役務費	580,786		580,786		需用費		需用費	
		委託料	32,755,722		32,755,722		その他		その他	16,581,150
		使用料・賃借料	2,194,634		2,194,634		計(B)	91,097,056	計(B)	95,017,190
		租税公課	3,312,379		3,312,379	支出(B-A)		91,097,056	支出(B-A)	79,359,355
その他諸費		4,116,558		4,116,558	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		100,150,698	0	100,150,698		計(C)	0	計(C)	0	
損益		0	0	0	支出(B+C-A)		91,097,056	支出(B+C-A)	79,359,355	
職員配置	常勤職員			6 人	市の正職員			3 人		
	非常勤職員			1 人	市の臨時・非常勤職員			2 人		
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額	実収入額						
	9,142,630		7,279,350	1,863,280						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			32.3 %	R4年度 指定管理者損益	0 円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			1,749.8 円	事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				△ 11,737,701 円	評価
					〔行革効果額の積算根拠〕					2
	・直営時との比較では、経費が増加している。 (3,253千円、4.1%の増) ※ただし、令和4年度における原油価格高騰等に 係る変更協定による8,484,848円増額分を除く。					R4	R3	比較		
					直営支出額	79,359,355	79,359,355	0		
					市支出額	91,097,056	83,938,752	7,158,304		
効果額					△ 11,737,701	△ 4,579,397	△ 7,158,304			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・施設運営業務 ・施設管理業務 ・指定管理者企画事業 - 一般対象の鑑賞事業の実施 - 市民参加型事業の実施 ・その他業務	○		3
自主事業	・いさわ水の郷夏祭り ・ティータイムシネマ倶楽部 ・イルミナイト2022 ・第37回奥州胆沢劇場 ・その他業務			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確な修繕、適正な管理が行われていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者により保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	職員及び専門業者により行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	概ね適正な使用だったと認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	公立文化施設賠償責任保険へ加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	概ね適正な管理だったと認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例等に基づき適切に執行され、公平性も確保されていると認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	機関紙、新聞、HP等を活用した広報活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	対応時のトラブルはなく、迅速で確実な対応がなされている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	迅速な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍において、可能な限り事業を企画・実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書により確認している。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が迅速に行える体制であることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	実効性のある計画が整備されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練を実施したことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	事業に関するアンケート	3
		調査結果	概ね好評であった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	苦情等は特になく、職員の対応は良好であることを確認した。	
		苦情・改善要望等	特になし。	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由		・本制度の導入によって、直営時と比較して経費を抑制できており成果を上げている。 ・コロナ禍において、感染症対策を講じて可能な限り事業を企画、開催しており、市民に鑑賞機会を提供するなど、利用者サービスに努めている。 ・市民参加型事業に積極的に取り組み、幅広い年代層に文化体験の場を提供している。 ・青少年を対象とした講座型の体験事業を展開しており、次世代の育成に寄与している。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	継続的な施設事業の開催	感染症対策を講じて事業を開催し、市民に鑑賞機会を提供している。	継続的な施設事業の開催

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州宇宙遊学館	施設所在地	水 沢 域 域
指定管理者名	特定非営利活動法人イーハトーブ宇宙実践センター	公募・非公募の別	非公募
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	国立天文台より譲渡を受けた旧緯度観測所本館及び旧緯度観測所に関する資料等を市民に公開し、生涯学習、市民活動・市民活動及び市民交流の推進を図るため。	指定管理料の有無	有
施設概要	市民創作ルーム、シアター上映室、展示室、セミナー室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州宇宙遊学館	25,837	9,995	7,991	11,878	148.6	3
	(計)	25,837	9,995	7,991	11,878	148.6	
	〔利用者の増減理由〕 令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、休館を余儀なくされたことがあったが、4年度は通年開館できたことから、利用者増に繋がった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支			
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額	市直営決算(H17年度)
	収入	指定管理料	19,747,167		19,747,167	歳入	使用料	使用料
		利用料金	2,131,510		2,131,510		賃貸料	賃貸料
		自主事業		2,904,745	2,904,745		その他	その他
		雑収入	127,660		127,660			
		計	22,006,337	2,904,745	24,911,082		計(A)	0 計(A) 0
	支出	人件費	15,939,382		15,939,382	※経常的 歳出	指定管理料	19,747,167 人件費
		需用費	2,497,705	1,927,910	4,425,615		委託料	委託料
		役務費	463,405		463,405		需用費	需用費
		委託料	1,645,160		1,645,160		その他	その他
		使用料・賃借料	353,566		353,566		計(B)	19,747,167 計(B) 0
		租税公課	1,078,000		1,078,000	※臨時的 歳出	支出(B-A)	19,747,167 支出(B-A) 0
		その他諸費	704,917	120,480	825,397		維持修繕費	640,200 維持修繕費
							備品購入費	備品購入費
		計	22,682,135	2,048,390	24,730,525		計(C)	640,200 計(C) 0
	損益		△ 675,798	856,355	180,557	支出(B+C-A)		20,387,367 支出(B+C-A) 0
	職員配置		常勤職員 3 人		市の正職員		人	
			非常勤職員 6 人		市の臨時・非常勤職員		人	

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	2,368,060	236,550	2,131,510

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	70.3 %	R4年度 指定管理者損益	180,557 円	評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	1,662.5 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3

行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕 △ 19,747,167 円		評価
	・会館当初から指定管理しているため直営との比較はできないが、指定管理第1期3年間の平均入場者数13,323人と比べ、第2期は1.22倍、第3期は1.39倍とコロナ禍前は順調に増加推移していた。 ・新型コロナウイルスの影響、光熱水費の価格高騰によって効果を実感し難い状況であった。		〔行革効果額の積算根拠〕		3
			R4	R3 比較	
	直営支出額		0	0	
	市支出額		19,747,167	19,412,000	
		効果額	△ 19,747,167	△ 19,412,000	△ 335,167

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	- 施設運営業務 - 施設管理業務 - 企画事業 - 星空観望会、ワークショップ、講演会等の市民が直接参加する事業 - 施設を運営していくために必要な人材を養成する事業 - 学校との連携や学生向けのプログラム開発をするための事業 - その他	○		3
自主事業	- グッズ販売 - 研修会	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に見回りをを行い、異常が認められた場合は、直ちに市へ連絡を行った。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による定期的な保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	自主清掃のほか、専門業者による日常清掃・定期特別清掃が行われていた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	クールビズ、ウォームビズに取り組み、冷房暖房運転時の基準温度を設けていた。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	施設賠償保険に加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	植栽への水やり、降雪時の雪かき等適切に行っている。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	条例に基づき、適切に執行されていることが確認できた。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	市広報や、新聞、HPなどで積極的な宣伝活動を行った。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルなく確実な対応を行った。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	内容によっては市へ報告し、事務局・館長で対応。書類化し職員に共有した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	多彩なイベントを企画実施した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月実績報告を受けた。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行った。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	業者による消防用設備保守点検を行った。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	夜間、休館日の機械警備を行った。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	非常時の連絡網が作成され、市や隣接する施設に連絡を行うようにしている。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時の連絡網が作成されている。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	要綱を作成し、全員で行った。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	企画事業参加者アンケート(サイエンススクール等)	3
		調査結果	3回目以上のリピーターが多く、市の広報、遊学館のHPから情報を得ている方が多いことがわかった。説明の内容がわかりやすくおもしろいという好意的な意見が多数を占めていた。	
	要望・苦情等	良好とする評価	低学年の子が多く参加しているが、「説明がよい」「わかりやすい」「楽しい」という意見が多く、子ども達により学習の機会を与えており、リピーターが多いことから、内容に興味を持って参加してしていると考えられる。	
		苦情・改善要望等	アンケート内での苦情等はなく、「科学的な工作」「実験をやってみたい」という意見が見られた。	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・旧緯度観測所本館や天文学に関する専門的知識を有するスタッフがいる団体の運営により、施設の特性を活かした事業の展開ができています。 ・国立天文台との連携により、市民ニーズに応じた事業が展開されている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	継続的な事業の開催。	指定管理者企画事業としての科学教育普及活動が発展継続されている。	継続的な事業の開催。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	大鐘公園市民プール	施設所在地	水 沢 地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公 募
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	市民の体力向上と健康増進を図る	指定管理料の有無	有
施設概要	50m×8コース、25m×6コース、幼児プール、管理棟	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	3
	大鐘公園市民プール	4,262	3,569	3,574	2,865	80.2	
	(計)	4,262	3,569	3,574	2,865	80.2	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は減少となった。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支			
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額	市直営決算(H17年度)
	収入	指定管理料	5,763,000		5,763,000	歳入	使用料	使用料 829,450
		利用料金	544,850		544,850		賃貸料	賃貸料
		自主事業	0		0		その他	その他
		雑収入	45,815		45,815			
		計	6,353,665	0	6,353,665		計(A)	計(A) 829,450
	支出	人件費	3,910,790		3,910,790	歳出 ※経常的	指定管理料	5,763,000 人件費 888,560
		需用費	1,551,940		1,551,940		委託料	委託料 5,466,000
		役務費	63,370		63,370		需用費	需用費
		委託料	529,100		529,100		その他	94,732 その他 63,000
		使用料・賃借料	0		0		計(B)	5,857,732 計(B) 6,417,560
		租税公課	204,000		204,000	支出(B-A)		5,857,732 支出(B-A) 5,588,110
		その他諸費	28,882		28,882	歳出 ※臨時的	維持修繕費	維持修繕費
							備品購入費	備品購入費
		計	6,288,082	0	6,288,082		計(C)	0 計(C) 0
	損益		65,583	0	65,583	支出(B+C-A)		5,857,732 支出(B+C-A) 5,588,110
職員配置	常勤職員		2 人		市の正職員		0.1 人	
	非常勤職員		16 人		市の臨時・非常勤職員		3 人	

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額		
	548,350	3,500	544,850		

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	62.2 %	R4年度 指定管理者損益	65,583 円	3
-----------	------------------------	--------	-----------------	----------	---

利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	2,011.5 円	事業目的に適合しない支出等の有無		3
--------------------	----------------	-----------	------------------	--	---

行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			△ 269,622 円	評価
	直営当時と比較すればマイナスはあるものの、監視員の人材確保等課題も多い中、平成17年度当時の予算規模で現在直営できるかは疑問である。指定管理者導入制度のもう一つの柱である市民サービスの向上という側面から見た場合、直営と同規模の収支で民間団体によるノウハウを活かした運営が図られるとすれば、一定の効果は認められる。		〔行革効果額の積算根拠〕			2	
				R4	R3		比較
			直営支出額	5,588,110	5,588,110		0
			市支出額	5,857,732	6,825,979		△ 968,247
			効果額	△ 269,622	△ 1,237,869		968,247

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		4
自 主 事 業	おうしゅうジュニアアスリートカヌー教室(8月)	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	通常業務として維持管理を行っていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	インターネット、広報等を活用して周知を図ったことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなし。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	事業の実施を確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	開園期間月毎の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	—		
	警備業務の実施(機械警備含む)	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難(救助)訓練の実施	避難訓練の実施	普通救命講習を受講したことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設運営についての意見収集	2
		調査結果	意見なし	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	4	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	2	
評価理由	コロナ感染症対策により利用率は落ち込んだが、市内体育施設で多数指定管理者としての実績を持つ奥州市体育協会による実践的ノウハウのもと、市民サービスの維持継続につながっていることは大いに評価できるところであり、今後は利用者ニーズの把握等、サービスの向上に向けた取組を期待したい。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用者のニーズ把握などを目的としたアンケートなど、内容や方法を検討	実施したが投書がない状況	意見箱の継続設置による利用者評価、ニーズの把握

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市ふれあいの丘公園	施設所在地	水 沢 地域
指定管理者名	一般財団法人奥州市文化振興財団	公募・非公募の別	公 募
指 定 期 間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	市民にふれあいの場を提供し、スポーツ及び文化の振興を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	体育館、クライミングウォール、パークゴルフ場、多目的運動広場、人工芝グレンデほか	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R2利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市総合体育館	114,315	52,465	55,047	75,758	137.6	
	多目的運動広場	6,243	5,340	7,006	7,463	106.5	
	クライミングウォール	211	111	41	26	63.4	
	パークゴルフ場	15,296	13,891	13,061	13,284	101.7	
	(計)	136,065	71,807	75,155	96,531	128.4	
	〔利用者の増減理由〕						
	新型コロナにおける利用制限が緩和されたことにより、一部利用者が増加したもの。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算(H17年度)		
	収入	指定管理料	108,345,000		108,345,000	歳入	使用料		使用料	8,637,740	
		利用料金	10,454,670		10,454,670		賃貸料		賃貸料	379,200	
		自主事業		1,584,300	1,584,300		その他	79,759	その他	0	
		雑収入		16,990	16,990						
		計	118,799,670	1,601,290	120,400,960		計(A)	79,759	計(A)	9,016,940	
	支出	人件費	33,094,321		33,094,321	歳出 ※経 常的	指定管理料	108,345,000	人件費	13,525,959	
		需用費	39,244,081	100,884	39,344,965		委託料		委託料	79,635,000	
		役務費	689,190	14,184	703,374		需用費		需用費	0	
委託料		40,371,129		40,371,129	その他		242,922	その他	34,955,000		
使用料・賃借料		2,694,149	6,050	2,700,199	計(B)		108,587,922	計(B)	128,115,959		
租税公課		3,192,652		3,192,652	支出(B-A)		108,508,163	支出(B-A)	119,099,019		
その他諸費			1,865,701	1,865,701	歳出 ※臨 時的	維持修繕費		維持修繕費	1,199,100		
				備品購入費			備品購入費	0			
計		119,285,522	1,986,819	121,272,341		計(C)	0	計(C)	1,199,100		
損益		△ 485,852	△ 385,529	△ 871,381	支出(B+C-A)		108,508,163	支出(B+C-A)	120,298,119		
職員配置	常勤職員		2人		市の正職員		2人				
	非常勤職員		4人		市の臨時・非常勤職員		人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	12,977,980		2,523,310		10,454,670						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			27.7%		R4年度 指定管理者損益		△ 871,381円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			1,122.4円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				10,590,856円		評価
	・平成18年度に財団プロパー正規職員1人減に続き、19年度に市からの派遣職員1人を引き上げるなど、本制度の導入により人件費や物件費の削減に伴う経費面での効果が現れた。				〔行革効果額の積算根拠〕						3
						R4	R3	比較			
					直営支出額	119,099,019	119,099,019	0			
					市支出額	108,508,163	100,435,325	8,072,838			
					効果額	10,590,856	18,663,694	△ 8,072,838			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	キッズまつり、クライミングウォール教室、ラベンダーまつり、コンディショニング教室、スポーツ講習（通年）、室内雪合戦	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	決算書にて確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	市広報、施設ホームページ、Zアリーナ情報誌等を活用して周知を図ったことを認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し適切な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	積極的に事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	イベント開催にかかるアンケート	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・イベントの企画内容に対する満足 ・参加者自身の反省等	
		苦情・改善要望等	特になし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価	1	施設の利用状況	4	3
	2	経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2	経費等の状況 (行革効果)	3	
	3	事業の実施状況	3	
	4	業務の実施状況	3	
	①	施設の維持管理	3	
	②	サービスの向上	3	
	③	危機管理対策	3	
	5	利用者評価	3	
	評価理由		・本制度の導入によって、人件費や物件費が抑制され行革の効果を着実に上げており、評価できる。 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも対策しながら自主事業に積極的に取り組んだ姿勢は評価できる。施設の設置目的でもある「体育、スポーツ及び文化の向上」に貢献しており、今後の取り組みにも期待が持てる。 ・利用者へのアンケート調査の結果は、概ね良好であるとともに、利用者からのクレームや意見に対し真摯に対応し、指定管理者として適切な管理運営にあたっていることは評価できる。 ・小規模な施設修繕は、スタッフの作業により行うなど、経費の削減に努めていることは評価できる。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	継続的かつ利用者ニーズに沿った自主事業の開催する必要がある。	新型コロナウイルス感染症対策を行い、可能な限り自主事業を積極的にに行っており、良好と判断する。	引き続き、利用者ニーズに沿った自主事業の開催する必要がある。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	江刺愛宕地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	江刺愛宕地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	5
	運動場	6,985	3,268	2,781	6,890	247.8	
	(計)	6,985	3,268	2,781	6,890	247.8	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルスによる規制が緩和されたため。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)	
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		除草委託料	100,000		100,000		その他		その他	
		繰入金等	84,992		84,992					
		計	184,992	0	184,992		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	73,332		73,332		委託料	100,000	委託料	
		役務費	1,660		1,660		需用費		需用費	
		委託料	110,000		110,000		その他		その他	
		使用料・賃借料			0		計(B)	100,000	計(B)	0
		租税公課			0	支出(B-A)		100,000	支出(B-A)	0
		その他諸費			0	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
							備品購入費		備品購入費	
計		184,992	0	184,992	計(C)		0	計(C)	0	
損益		0	0	0	支出(B+C-A)		100,000	支出(B+C-A)	0	
職員配置	常勤職員		0.1 人		市の正職員		0.1 人			
	非常勤職員		人		市の臨時・非常勤職員		人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	0	0	0							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		%		R4年度 指定管理者損益	0 円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		円		事業目的に適合しない支出等の有無				3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 △ 100,000 円				評価	
	・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。				〔行革効果額の積算根拠〕				2	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	0	0	0		
					市支出額	100,000	100,000	0		
効果額	△ 100,000	△ 100,000	0							

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容		3
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

地区別評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	5	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	藤里地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	藤里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	運動場	5,707	3,040	3,300	641	19.4	1
	(計)	5,707	3,040	3,300	641	19.4	
	〔利用者の増減理由〕 ・新型コロナウイルスによる影響 ・地区の小学生及び定期利用団体の減少						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)	
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		除草委託料	100,000		100,000		その他		その他	
		繰入金等	75,735		75,735					
		計	175,735	0	175,735		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	17,200		17,200	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	81,812		81,812		委託料	100,000	委託料	
		役務費	6,723		6,723		需用費		需用費	
		委託料	70,000		70,000		その他		その他	
		使用料・賃借料			0		計(B)	100,000	計(B)	0
		租税公課			0	支出(B-A)		100,000	支出(B-A)	0
		その他諸費			0	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
							備品購入費		備品購入費	
計		175,735	0	175,735	計(C)		0	計(C)	0	
損益		0	0	0	支出(B+C-A)		100,000	支出(B+C-A)	0	
職員配置	常勤職員		0.1 人		市の正職員		0.1 人			
	非常勤職員		人		市の臨時・非常勤職員		人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	0		0							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		9.8 %		R4年度 指定管理者損益		0 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		円		事業目的に適合しない支出等の有無				3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 △ 100,000 円				評価	
	・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R4は施設修繕等なし。				〔行革効果額の積算根拠〕				2	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	0	0	0		
					市支出額	100,000	100,000	0		
					効果額	△ 100,000	△ 100,000	0		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容		3
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	1	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	米里地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	米里振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	運動場	1,939	2,090	1,724	1,938	112.4	4
	(計)	1,939	2,090	1,724	1,938	112.4	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルスによる規制が緩和されたため。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)	
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		除草委託料	100,000		100,000		その他	6,000	その他	
		繰入金等	202,697		202,697					
		計	302,697	0	302,697		計(A)	6,000	計(A)	0
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	56,798		56,798		委託料	100,000	委託料	
		役務費	115,099		115,099		需用費		需用費	
		委託料	100,000		100,000		その他		その他	
		使用料・賃借料			0		計(B)	100,000	計(B)	0
		租税公課			0	支出(B-A)		94,000	支出(B-A)	0
		その他諸費	30,800		30,800	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
							備品購入費		備品購入費	
					計(C)		0	計(C)	0	
計		302,697	0	302,697	支出(B+C-A)		94,000	支出(B+C-A)	0	
損益		0	0	0						
職員配置	常勤職員		0.1 人		市の正職員		0.1 人			
	非常勤職員		人		市の臨時・非常勤職員		人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	0	0	0							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		%		R4年度 指定管理者損益	0 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		円		事業目的に適合しない支出等の有無				3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 △ 94,000 円				評価	
	・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R4は施設修繕等なし。				〔行革効果額の積算根拠〕				2	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	0	0	0		
					市支出額	94,000	94,000	0		
					効果額	△ 94,000	△ 94,000	0		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容		3
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	4	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	梁川地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	梁川振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	3
	運動場	1,260	1,260	1,260	1,160	92.1	
	(計)	1,260	1,260	1,260	1,160	92.1	
	〔利用者の増減理由〕 屋外施設のため、天候の影響による増減がある。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算(H17年度)		
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料		
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料		
		除草委託料	100,000		100,000		その他		その他		
		繰入金	64,108		64,108						
		計	164,108	0	164,108		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費		
		需用費	26,547		26,547		委託料	100,000	委託料		
		役務費	5,561		5,561		需用費		需用費		
		委託料	132,000		132,000		その他		その他		
		使用料・賃借料			0		計(B)	100,000	計(B)	0	
		租税公課			0	支出(B-A)		100,000	支出(B-A)	0	
		その他諸費			0	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費		
					備品購入費			備品購入費			
					計(C)		0	計(C)	0		
計	164,108	0	164,108	支出(B+C-A)			100,000	支出(B+C-A)	0		
損益		0	0	0							
職員配置	常勤職員		0.1 人			市の正職員		0.1 人			
	非常勤職員		人			市の臨時・非常勤職員		人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
	0		0		0						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			%		R4年度 指定管理者損益		0 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				△ 100,000 円		評価
	・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R4は施設修繕等なし。				〔行革効果額の積算根拠〕						2
						R4	R3	比較			
					直営支出額	0	0	0			
					市支出額	100,000	100,000	0			
					効果額	△ 100,000	△ 100,000	0			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容		3
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

地区評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	梁川地区屋根付ゲートボール場	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	梁川振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	ゲートボール場、トイレ、照明設備等	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	2
	運動場	55	0	0	0	100.0	
	(計)	55	0	0	0	100.0	
	〔利用者の増減理由〕 ・新型コロナウイルス感染対策により利用なし。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支					市の収支				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R3年度決算額		市直営決算 (H17年度)	
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金			0		賃貸料		賃貸料	
		除草委託料			0		その他		その他	
		繰入金等	25,168		25,168					
		計	25,168	0	25,168		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料		人件費	
		需用費	22,761		22,761		委託料		委託料	
		役務費	2,407		2,407		需用費		需用費	
		委託料			0		その他	59,586	その他	26,283
		使用料・賃借料			0		計(B)	59,586	計(B)	26,283
		租税公課			0	支出(B-A)		59,586	支出(B-A)	26,283
		その他諸費			0	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
							備品購入費		備品購入費	
計		25,168	0	25,168	計(C)		0	計(C)	0	
損益		0	0	0	支出(B+C-A)		59,586	支出(B+C-A)	26,283	
職員配置	常勤職員		0.1 人		市の正職員		0.1 人			
	非常勤職員		人		市の臨時・非常勤職員		人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	0	0	0							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		%		R4年度 指定管理者損益	0 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		円		事業目的に適合しない支出等の有無				3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				△ 33,303 円	評価
	維持管理はすべて地元が行っており、通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R4は施設修繕等なし。市の歳出は敷地賃借料。				〔行革効果額の積算根拠〕				2	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	26,283	26,283	0		
					市支出額	59,586	59,586	0		
					効果額	△ 33,303	△ 33,303	0		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無		評価
		調査内容		3
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

地区評価			総合評価
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	2	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民の協力により、コート整備、周辺の草刈り等環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	広瀬地区総合運動場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	広瀬振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の健康及び体力の増進を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	運動場、倉庫、トイレ、夜間照明等	指定管理料の区分	—

1 施設の利用状況

	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	運動場	3,761	2,715	1,605	2,554	159.1	5
	(計)	3,761	2,715	1,605	2,554	159.1	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルスによる規制が緩和されたため。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)	
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	
		利用料金	19,000		19,000		賃貸料		賃貸料	
		除草委託料	100,000		100,000		その他		その他	
		繰入金等	161,125		161,125					
		計	280,125	0	280,125		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料	0	人件費	
		需用費	125,125		125,125		委託料	100,000	委託料	
		役務費	15,000		15,000		需用費		需用費	
		委託料	140,000		140,000		その他		その他	
		使用料・賃借料			0		計(B)	100,000	計(B)	0
		租税公課			0	支出(B-A)		100,000	支出(B-A)	0
		その他諸費			0	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	
							備品購入費		備品購入費	
					計(C)		0	計(C)	0	
計		280,125	0	280,125	支出(B+C-A)		100,000	支出(B+C-A)	0	
損益		0	0	0						
職員配置	常勤職員		0.1 人		市の正職員		0.1 人			
	非常勤職員		人		市の臨時・非常勤職員		人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額						
	0	0		0						
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		%		R4年度 指定管理者損益	0 円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		円		事業目的に適合しない支出等の有無				3	
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 △ 100,000 円				評価	
	・維持管理はすべて地元が行っており、除草作業委託料(10万円)以外の通常管理にかかる市の経費面での負担はない。 ・R4は施設修繕等なし。				〔行革効果額の積算根拠〕				2	
						R4	R3	比較		
					直営支出額	0	0	0		
					市支出額	100,000	100,000	0		
					効果額	△ 100,000	△ 100,000	0		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	使用許可に関する業務、維持管理に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	維持管理作業を行ったことを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検			
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	環境整備も含めた清掃が行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー			
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝			
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用申請時のトラブルがなかったことを確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情はなかったことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	奥州市のマニュアルに準じて運用することを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施			
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保			
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	体制が整備されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアルを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施			

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容		3
		調査結果	※主に地域住民が使用する施設であり、アンケート調査の必要性が低い施設であると判断することから評価は3とする。	
	要望・苦情等	良好とする評価		
		苦情・改善要望等		

6 総合評価

地区別評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	5	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	地区民が一体となり、グラウンド整備、草取りのほか、周辺の草刈り、剪定等、環境整備に取り組んでおり、管理状況は良好と認められる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	安全で快適な施設運営の継続。	振興会や地域住民の協力による環境整備等が行われている。	安全で快適な施設運営の継続。

令和４年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	江刺中央体育館、江刺西体育館及び江刺カルチャパーク（テニスコート、多目的広場）	施設所在地	江 刺 地 域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公 募
指 定 期 間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	市民のふれあいの場として、スポーツ及び文化の振興を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	江刺中央体育館：アリーナ・トレーニングルームほか 江刺西体育館：アリーナ・ミーティングルームほか 江刺カルチャパーク：テニスコート、多目的広場	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	江刺中央体育館	74,548	50,989	41,148	51,835	126.0	3
	江刺西体育館	33,040	18,113	59,993	31,665	52.8	
	江刺カルチャパーク多目的広場(H29以前統計なし)	15,711	11,549	12,382	19,096	154.2	
	江刺カルチャパークテニスコート	12,723	3,927	8,479	10,619	125.2	
	(計)	136,022	84,578	122,002	113,215	92.8	
	〔利用者の増減理由〕 各種大会開催数により各年の利用者に増減があるが、新型コロナウイルス感染症の影響により利用実績は減少している。また、江刺西体育館についてキュービクル破損に伴う約1ヵ月臨時休館が発生したことで利用者が減少した。						

2 経費等の状況

	R4年度指定管理者収支				市の収支			
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R4年度決算額	市直営決算(H17年度)		
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	44,366,000		44,366,000	使用料		使用料 4,904,168
		利用料金	7,496,440		7,496,440	賃貸料		賃貸料
		自主事業		66,300	66,300	その他	305,379	その他
		雑収入	732,257		732,257			
		計	52,594,697	66,300	52,660,997	計(A)	305,379	計(A) 4,904,168
	支出	人件費	13,342,175	55,000	13,397,175	指定管理料	44,366,000	人件費 17,379,204
		需用費	21,192,366		21,192,366	委託料	26,400	委託料 18,061,534
		役務費	1,890,661	2,320	1,892,981	需用費		需用費 195,889
		委託料	10,965,350		10,965,350	その他	1,302,048	その他 13,537,215
		使用料・賃借料	697,239		697,239	計(B)	45,694,448	計(B) 49,173,842
		租税公課	1,746,866		1,746,866	支出(B-A)	45,389,069	支出(B-A) 44,269,674
		その他諸費	71,654		71,654	維持修繕費	1,789,700	維持修繕費 2,419,756
						備品購入費	840,290	備品購入費
		計	49,906,311	57,320	49,963,631	計(C)	2,629,990	計(C) 2,419,756
		損益	2,688,386	8,980	2,697,366	支出(B+C-A)	48,019,059	支出(B+C-A) 46,689,430

職員配置	常勤職員	2 人	市の正職員	2 人
	非常勤職員	9 人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	10,515,345	3,038,705	7,476,640	
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	26.7 %	R4年度 指定管理者損益	2,697,366 円
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	391.9 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし

行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕		△ 1,119,395 円	評価
	・17年度(直営)は専任の正職員を2名配置していたが、本制度の導入により専任職員をなくすことができ、職員定数の減につながった。		〔行革効果額の積算根拠〕			3
	・本制度の導入による人件費や委託料の削減に伴う経費面での効果はある。					
	・R4年においては世界規模のエネルギー価格高騰の問題や、物価価格の上昇に伴い指定管理料を増額せざるを得なくなった。					
			R4	R3	比較	
	直営支出額	44,269,674	44,269,674		0	
	市支出額	45,389,069	43,491,434		1,897,635	
	効果額	△ 1,119,395	778,240		△ 1,897,635	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・ビーンボウリング体験教室（年1回） ・スポーツ吹矢体験教室（年1回） ・バランスボール・エクササイズ体験（年1回） ・ソフトテニス教室（年1回）	△	バランスボール（年8回）、ソフトテニス教室（年1回）を新型コロナウイルス感染症対策をしながら実施した。	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	樹木の剪定、草刈等が行われたことを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	施設パンフレットの配布や、広報おうちゅう等による周知を図ったことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情を受けても当課への事案報告等を行った。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	自主事業参加者アンケート	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・事業内容 ・受講時間 ・講師対応	
		苦情・改善要望等	・開催時間帯の精査 ・開催回数を多くしてほしい	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・施設の適切な維持管理に努め、利用者の安全確保を図っている。 ・施設の有効活用と、体力向上のため、自主事業を積極的に展開されることを望む。 ・災害、事故など発生時の対応は、連絡網等を整備し関係機関への連絡体制をとっている点は評価できる。 ・苦情やクレーム等で判断に苦慮する案件が発生した際には、担当課と積極的に協議して対応している。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら令和元年度並みの自主事業開催を目指す。	新型コロナウイルス感染症の対策を行った上で自主事業を行った。	令和元年度並みの自主事業開催を目指す。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-----------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	胆沢総合体育館、胆沢野球場、胆沢陸上競技場、胆沢農村広場	施設所在地	胆沢 地域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公 募
指 定 期 間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	総体：市民の体力増進及び文化教養の向上を図る。 野球：市民の体力向上と心身の健全な発達に寄与する。 陸上：市民の体力向上及び生涯学習スポーツの振興に寄与する。 農村広場：住民の健康の維持増進及び憩いの場を提供する。	指定管理料の有無	有
施設概要	体育館、陸上競技場、野球場、農村広場（テニスコート、相撲場、多目的運動広場）	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	胆沢総合体育館	39,422	24,182	23,107	30,800	133.3	
	胆沢陸上競技場	13,495	8,666	6,950	7,226	104.0	
	胆沢野球場	11,294	6,791	4,258	13,345	313.4	
	胆沢農村広場	3,203	2,564	2,227	3,334	149.7	
	(計)	67,414	42,203	36,542	54,705	149.7	
	〔利用者の増減理由〕						
	新型コロナにおける利用制限が緩和されたことにより、利用者が増加したもの。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算(H17年度)		
	収入	指定管理料	31,453,371			31,453,371	歳入	使用料		使用料	1,234,532
		利用料金	2,825,690			2,825,690		賃貸料		賃貸料	
		自主事業				0		その他	110,984	その他	
		雑収入	863,821			863,821					
		計	35,142,882		0	35,142,882		計(A)	110,984	計(A)	1,234,532
	支出	人件費	8,269,863			8,269,863	※経常的 歳出	指定管理料	31,453,371	人件費	17,379,204
		需用費	11,836,518			11,836,518		委託料	206,688	委託料	12,521,226
		役務費	642,110			642,110		需用費		需用費	
委託料		10,604,346			10,604,346	その他		262,900	その他	35,206,096	
使用料・賃借料		1,167,660			1,167,660	計(B)		31,922,959	計(B)	65,106,526	
租税公課		564,000			564,000	支出(B-A)		31,811,975	支出(B-A)	63,871,994	
その他諸費		72,223			72,223	※臨時的 歳出	施設修繕費	1,193,720	維持修繕費	7,682,650	
							備品購入費		備品購入費		
							計(C)	1,193,720	計(C)	7,682,650	
計	33,156,720		0	33,156,720	支出(B+C-A)		33,005,695	支出(B+C-A)	71,554,644		
損益		1,986,162		0	1,986,162						
職員配置	常勤職員			2人		市の正職員			2人		
	非常勤職員			2人		市の臨時・非常勤職員			2人		
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額							
	3,995,190	1,169,500		2,825,690							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			24.9%		R4年度 指定管理者損益		1,986,162円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			575.0円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3
行革効果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 32,060,019円						評価
	・直営時は、専任の正職員を2名配置していたが、 本制度の導入により専任職員をなくすことができ、 職員定数の減につながった。 ・本制度の導入による人件費や委託料の削減に伴う 経費面で効果が出た。				〔行革効果額の積算根拠〕						3
						R4	R3	比較			
					直営支出額	63,871,994	63,871,994	0			
					市支出額	31,811,975	29,378,808	2,433,167			
					効果額	32,060,019	34,493,186	△ 2,433,167			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・監理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業	コロナ感染状況を勘案し、未実施。	×		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により、適切に行われていた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	聞き取り調査により損害保険には加入していないことを確認した。	△	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	敷地内植栽の保護、育成、処分等	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	パンフレット等を作成し、施設内に配置していることを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し、市との連携をするなど、迅速な対応がとられたことを確認した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報となるような書類は、保管庫に保管、責任者が適切に管理し、不要になった書類はシュレッターで処分をしている。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	各施設避難訓練を実施したことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者アンケート	3
		調査結果	概ね良好。	
	要望・苦情等	良好とする評価	利用者アンケートから実現の可能性がクレーム等は直ちに改善を行った。	
		苦情・改善要望等	館内にコウモリが飛び交っているとのこと。市と連携し、蚊取り線香を焚き、対策を行い、若干の効果は出た。	

6 総合評価

総合評価			
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	5	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・本制度の導入により、人件費や委託料が抑制され、行革効果を着実に上げていることから、評価できる。 ・施設の適切な維持管理に努め、利用者の安全確保を図っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら継続的かつ利用者ニーズに沿った自主事業の開催。	コロナ感染症対策により未実施。	令和元年度並みの自主事業開催を目指す。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	水沢武道館、水沢弓道場	施設所在地	水 沢 域 域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公 募
指 定 期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日（1年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	水沢武道館：スポーツの振興、市民の健康増進等を図る。 水沢弓道場：スポーツ振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与する。	指定管理料の有無	有
施設概要	武道館：武道室、トレーニングスペース、会議室ほか 弓道場：近約9人立、遠約6人立	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	4
	水沢武道館	25,547	15,847	16,137	18,699	115.9	
	水沢弓道場	3,948	2,119	1,835	2,331	127.0	
	(計)	29,495	17,966	17,972	21,030	117.0	
	〔利用者の増減理由〕 前年度に比べコロナの影響が少なくなってきたことから人数が増加したと考えられる。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支							
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算(H17年度)			
	収入	指定管理料	6, 218, 000			6, 218, 000	歳入	使用料		使用料	227, 400	
		利用料金	1, 444, 940			1, 444, 940		賃貸料		賃貸料		
		自主事業	0			0		その他	66, 945	その他		
		雑収入	109, 653			109, 653						
		計	7, 772, 593	0		7, 772, 593		計(A)	66, 945	計(A)	227, 400	
	支出	人件費	2, 054, 740			2, 054, 740	※経常的 歳出	指定管理料	6, 218, 000	人件費	888, 560	
		需用費	1, 740, 831			1, 740, 831		委託料		委託料	311, 220	
		役務費	80, 550			80, 550		需用費		需用費	0	
		委託料	2, 927, 188			2, 927, 188		その他	931, 152	その他	4, 051, 282	
		使用料・賃借料	84, 708			84, 708		計(B)	7, 149, 152	計(B)	5, 251, 062	
		租税公課	101, 000			101, 000	※臨時的 歳出	支出(B-A)		7, 082, 207	支出(B-A)	5, 023, 662
その他諸費		13, 949			13, 949	維持修繕費			維持修繕費			
						備品購入費			備品購入費			
計		7, 002, 966	0		7, 002, 966	計(C)		0	計(C)	0		
損益		769, 627	0		769, 627	支出(B+C-A)		7, 082, 207	支出(B+C-A)	5, 023, 662		
職員配置		常勤職員		1 人		市の正職員		0.1 人				
		非常勤職員		2 人		市の臨時・非常勤職員		人				
利用料金実績 (単位：円)		利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
		2, 041, 360		596, 420		1, 444, 940						
指定管理者人件費率		人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		29.3 %		R4年度指定管理者損益		769, 627 円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料		指定管理料 /利用者数		295.7 円		事業目的に適合しない支出等の有無				3		
行革効果		〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕				△ 2, 058, 545 円		評価
		・弓道場は本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果が大きく現れた。 ・武道館については、体育協会所有であったため運営補助金を交付していたが、平成23年4月1日に市体育協会より寄附されたことにより管理運営費を計上したため補助金以上の負担となった。				〔行革効果額の積算根拠〕						2
							R4	R3	比較			
						直営支出額	5, 023, 662	5, 023, 662	0			
						市支出額	7, 082, 207	6, 237, 049	845, 158			
						効果額	△ 2, 058, 545	△ 1, 213, 387	△ 845, 158			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業	モルック体験会（3月）	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	ホームページ、ポスター等での情報発信を確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなし	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の適切な管理、及び情報漏洩防止の指導を行っていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設利用者アンケート	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・開館状況 ・職員対応	
		苦情・改善要望等	・喫煙場所の移動 ・冬季間の防寒対策 等	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	4	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・災害、事故など発生時の対応は、連絡網等を整備し関係機関への連絡体制をとっている点は評価できる。 ・コロナ禍でも感染対策を行ったうえで積極的な自主事業の活動が見られ、今後の取り組みにも期待が持てる。 ・利用者アンケートを行い、ニーズの把握及び、施設管理の更なる向上を目指すことを望む。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら令和元年度並みの自主事業開催を目指す。	昨年度開催できなかった自主事業を開催できたが、令和元年度並みには至らなかった。	令和元年度並みの自主事業開催を目指す。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	水沢体育館、水沢公園体育施設	施設所在地	水 沢 域 域
指定管理者名	一般社団法人奥州市体育協会	公募・非公募の別	公 募
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	水沢体育館：体育及びスポーツの振興、市民の健康増進等を図る。 水沢公園：市民の体力向上と健康増進を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	水沢体育館、野球場、陸上競技場、テニスコート、相撲場	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	水沢体育館	31,989	20,770	21,860	25,596	117.1	4
	水沢公園野球場	5,142	2,876	3,320	3,591	108.2	
	水沢公園陸上競技場	6,082	4,646	3,721	5,413	145.5	
	水沢公園テニスコート、相撲場	17,235	13,948	13,259	16,628	125.4	
	(計)	60,448	42,240	42,160	51,228	121.5	
	〔利用者の増減理由〕						
前年度に比べコロナの影響が少なくなってきたことから人数が増加したと考えられる。							

2 経費等の状況

	R4年度指定管理者収支				市の収支			
	項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額	市直営決算(H17年度)	
	収入	指定管理料	19,967,000		19,967,000	使用料		使用料 3,589,260
		利用料金	2,892,840		2,892,840	賃貸料		賃貸料
		自主事業		9,500	9,500	その他	130,545	その他
		雑収入	539,757		539,757			
		計	23,399,597	9,500	23,409,097	計(A)	130,545	計(A) 3,589,260
事 業 収 支 (単位：円)	支出	人件費	8,682,880		8,682,880	指定管理料	19,967,000	人件費 11,210,200
		需用費	6,428,986	7,500	6,436,486	委託料	280,500	委託料 9,373,651
		役務費	386,991	1,600	388,591	需用費		需用費 0
		委託料	7,075,462		7,075,462	その他	51,700	その他 5,522,921
		使用料・賃借料	367,947		367,947	計(B)	20,299,200	計(B) 26,106,772
		租税公課	527,000		527,000	支出(B-A)	20,168,655	支出(B-A) 22,517,512
		その他諸費	86,665		86,665	維持修繕費	414,700	維持修繕費 2,497,588
						備品購入費		備品購入費
						※臨時的		
		計	23,555,931	9,100	23,565,031	計(C)	414,700	計(C) 2,497,588
職 員 配 置	常勤職員		2	人	市の正職員		0.6	人
	非常勤職員		2	人	市の臨時・非常勤職員			人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額				
	4,402,600	1,509,760	2,892,840				

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	36.9 %	R4年度 指定管理者損益	△ 155,934 円	評価
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	389.8 円	事業目的に適合しない支出等の有無		3

行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕 本制度の導入により人件費の削減に伴う経費面での効果があった。	〔行革効果額〕			2,348,857 円	評価
		〔行革効果額の積算根拠〕				3
			R4	R3	比較	
		直営支出額	22,517,512	22,517,512	0	
		市支出額	20,168,655	19,322,578	846,077	
		効果額	2,348,857	3,194,934	△ 846,077	

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自主事業	テニス教室（9月）	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	月毎予定表及びポスターを関連施設で掲示、協会ホームページで情報発信を認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し適切な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	報告書により事業開催したことを確認した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の適切な管理、及び情報漏洩防止の指導を行っていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設利用者アンケート	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	・館内清掃 ・職員対応	
		苦情・改善要望等	・設備、備品の拡充 ・駐車場の利用方法 等	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	4	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・災害、事故など発生時の対応は、連絡網等を整備し関係機関への連絡体制をとっている点は評価できる。 ・利用者アンケートを行い、ニーズの把握及び、施設管理の更なる向上を目指すことを望む。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら令和元年度並みの自主事業開催を目指す。	前年度と比較して約1.2倍の利用者増となったが、令和元年度並みには至らなかった。	令和元年度並みの自主事業開催を目指す。

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	前沢いきいきスポーツランド	施設所在地	前 沢 地 域
指定管理者名	特定非営利活動法人前沢いきいきスポーツクラブ	公募・非公募の別	公 募
指 定 期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日（1年間）	新規・継続の別	新 規
施設設置目的	市民の体力向上及び生涯スポーツの振興に寄与する。	指定管理料の有無	有
施設概要	体育館、野球場、テニスコート、多目的グラウンド、プール、パークゴルフ場	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	前沢 B & G 海洋センター体育館	18,513	12,720	13,259	14,600	110.1	
	前沢 B & G 海洋センタープール	5,881	5,038	4,233	1,849	43.7	
	野球場	8,513	4,896	4,747	6,308	132.9	
	テニスコート、多目的グラウンド、 トレーニングルーム、パークゴルフ場	30,087	28,851	25,363	24,008	94.7	
	(計)	62,994	51,505	47,602	46,765	98.2	
	〔利用者の増減理由〕						
	新型コロナウイルス感染症の影響が続いたことにより、前年度から横ばいになったと考えられる。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支							
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算(H17年度)			
	収入	指定管理料	24,538,000			24,538,000	歳入	使用料		使用料	1,670,725	
		利用料金	1,851,540			1,851,540		賃貸料		賃貸料	0	
		自主事業			844,500	844,500		その他	88,701	その他	49,040	
		雑収入	132,337		529,920	662,257						
		計	26,521,877		1,374,420	27,896,297		計(A)	88,701	計(A)	1,719,765	
	支出	人件費	12,172,625		100,000	12,272,625	※経常的 歳出	指定管理料	24,538,000	人件費	11,127,411	
		需用費	8,036,853		263,810	8,300,663		委託料		委託料	3,739,845	
		役務費	629,515		185,643	815,158		需用費	990,000	需用費	0	
		委託料	4,005,180		0	4,005,180		その他	58,884	その他	6,934,887	
		使用料・賃借料	333,693		9,000	342,693		計(B)	25,586,884	計(B)	21,802,143	
		租税公課	1,150,908		73,600	1,224,508	支出(B-A)		25,498,183	支出(B-A)	20,082,378	
		その他諸費	266,630		1,068,311	1,334,941	※臨時的 歳出	維持修繕費	2,510,200	維持修繕費	645,370	
								備品購入費		備品購入費		
								計(C)	2,510,200	計(C)	645,370	
	計	26,595,404		1,700,364	28,295,768	支出(B+C-A)		28,008,383	支出(B+C-A)	20,727,748		
損益		△ 73,527	△ 325,944	△ 399,471								
職員配置		常勤職員		3 人		市の正職員		1 人				
		非常勤職員		4 人		市の臨時・非常勤職員		4 人				
利用料金実績 (単位：円)		利用料金算定額		減免対象額		実収入額						
		5,626,930		3,775,390		1,851,540						
指定管理者 人件費率		人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		45.8 %		R4年度 指定管理者損益		△ 399,471 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料		指定管理料 /利用者数		524.7 円		事業目的に適合しない支出等の有無					3	
行 革 効 果		〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕 △ 5,415,805 円				評価		
		・20年度(直営)は専任の正職員を1名配置していたが、本制度の導入により専任職員をなくすことができ、職員定数削減及び人件費の抑制につながった。 ・H30にちびっこ広場の用途廃止に伴い、指定管理料282千円を減額している。				〔行革効果額の積算根拠〕					2	
						直営支出額		20,082,378	20,082,378			0
						市支出額		25,498,183	24,615,171			883,012
効果額		△ 5,415,805	△ 4,532,793	△ 883,012								

3 事業の実施状況

区 分	目 標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		4
自 主 事 業	太極拳教室、ピラティス教室、放課後いきいき子ども教室、コンディショニング教室、スポーツウエルネス吹矢教室、ノルディックウォーキング教室、体験ヨガ教室、いきスポフェスティバル、いきスポカップ（スポーツ吹矢、ビーチボール、ボウリング、カローリング）大会、オンライン運動会	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目 標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入したことを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	4
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	機関紙、チラシ、市広報等を活用して周知を図ったことを認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し迅速な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	最も自主事業に力を入れている体育館施設の一つである。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練、普通救命講習の受講をしたことを確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	投書箱の設置	3
		調査結果	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	2	
	3 事業の実施状況	4	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	4	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・施設の特性を生かした自主事業の取り組みは、施設の設置目的でもある「健康、体力の増進（向上）」に貢献しており、コロナ禍でも感染対策を行ったうえで積極的な自主事業の活動が見られ、今後の取り組みにも期待が持てる。 ・各講座のアンケートを行い、自主事業の更なる展開を目指すことを望む。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用者のニーズ把握などを目的としたアンケートなど、内容や方法を検討	実施したが投書の集計がなく、ニーズの把握に欠ける状況。	利用者のニーズ把握などを目的としたアンケートなど、内容や方法を検討

令和4年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部生涯学習スポーツ課	評価者職氏名	課長 千葉 学	評価日	令和5年6月26日
-------	-------------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	前沢グリーンアリーナ、前沢スポーツセンター	施設所在地	前沢 地域
指定管理者名	特定非営利活動法人シチズンスポーツ奥州	公募・非公募の別	公 募
指 定 期 間	令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年間）	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	グリーン：活動を多様に行う機会を幅広く提供し、市民の福祉の向上に資する。 スポセン：地域住民の健康及び体力の増進に寄与する。	指定管理料の有無	有
施設概要	体育館、テニスコート、グラウンドほか	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	前年対比(%)	3
	前沢グリーンアリーナ	15,191	12,350	10,565	9,384	88.8	
	前沢スポーツセンター	7,996	7,448	6,758	8,712	128.9	
	(計)	23,187	19,798	17,323	18,096	104.5	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の影響が続いたことにより、前年度から横ばいになったと考えられる。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R4年度指定管理者収支				市の収支					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R4年度決算額		市直営決算 (H17年度)	
	収入	指定管理料	5,953,000		5,953,000	歳入	使用料		使用料	1,549,615
		利用料金	972,140		972,140		賃貸料		賃貸料	
		自主事業		20,000	20,000		その他	47,018	その他	
		雑収入	37,800		37,800					
		計	6,962,940	20,000	6,982,940		計(A)	47,018	計(A)	1,549,615
	支出	人件費	3,303,216		3,303,216	※経常的 歳出	指定管理料	5,953,000	人件費	5,121,920
		需用費	1,970,946	18,450	1,989,396		委託料	163,900	委託料	516,694
		役務費	171,261		171,261		需用費		需用費	0
		委託料	56,100		56,100		その他	112,776	その他	4,075,716
		使用料・賃借料	14,520		14,520		計(B)	6,229,676	計(B)	9,714,330
		租税公課	514,911		514,911	支出(B-A)		6,182,658	支出(B-A)	8,164,715
その他諸費		△2076		△2076	※臨時的 歳出	維持修繕費	735,768	維持修繕費	163,025	
						備品購入費		備品購入費		
計		6,028,878	18,450	6,047,328		計(C)	735,768	計(C)	163,025	
損益		934,062	1,550	935,612	支出(B+C-A)		6,918,426	支出(B+C-A)	8,327,740	
職員配置	常勤職員		人		市の正職員		1 人			
	非常勤職員		4 人		市の臨時・非常勤職員		4 人			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額		実収入額					
	2,050,400		1,021,720		1,028,680					
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		54.8 %		R4年度 指定管理者損益		935,612 円		評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		329.0 円		事業目的に適合しない支出等の有無				3	
行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕				〔行革効果額〕		1,982,057 円		評価	
					〔行革効果額の積算根拠〕				4	
						R4	R3	比較		
	本制度の導入により専任職員をなくすことができ、 職員定数削減及び人件費の抑制につながった。				直営支出額	8,164,715	8,164,715	0		
					市支出額	6,182,658	6,194,106	△ 11,448		
					効果額	1,982,057	1,970,609	11,448		

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の開館・使用時間に関する業務、使用許可に関する業務、施設の維持・管理に関する業務等、使用料の決定・徴収等に関する業務、仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業	フットサル大会	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	的確に修繕が行われ、維持管理が図られていた。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	専門業者への委託により適切に行われた。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正・公平に執行していることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	機関紙、チラシ、市広報等を活用して周知を図ったことを認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口等でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情に対し迅速な対応が取られたことを認めた。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	積極的に事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練の実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	意見箱の設置	3
		調査結果	書き込み実績なし（定期利用団体等にメールで意見を求めた）	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

施設評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	4	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 本制度の導入によって、人件費や物件費が抑制され行革の効果を着実に上げており、大いに評価できる。 ・ 施設の特性を生かした自主事業の取り組みは、施設の設置目的でもある「健康、体力の増進（向上）」に貢献している。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 （施設所管課）	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	意見箱の継続設置による利用者評価、ニーズの把握	実施したが投書がない状況	意見箱の継続設置による利用者評価、ニーズの把握